

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 26 日 作成
 21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 日 作成

事務事業名		内柴旗少年少女柔道大会開催事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	教育委員会事務局	課長名	西川正則
	施策	20	生涯学習の推進			所属課	生涯学習課	担当者名	野口政浩
	基本事業	69	生涯学習団体やスポーツ団体の組織化の推進			所属班	スポーツ振興班	(内線)	1507
予算科目		会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	成果優先度評価結果	8
		1	10	6	1	11293		コスト削減優先度評価結果	6
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H21 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	実行委員会補助金の交付、柔道畳等備品購入 *大会概要…小中学生を対象に九州各県から招待し、1日で終了する大会を予定している。参加チーム数は約50チームと見込んでいる。なお、昼食休憩時間を利用して内柴氏の柔道教室も予定している。 オリンピック2大会連続金メダルを獲得し、名誉市民として表彰された内柴正人氏の功績を顕彰し、柔道を通じた青少年健全育成を図るために企画した。 ・北京オリンピック後の第1回大会から、再び金メダルを目指す予定であるロンドンオリンピック前の第3回大会にかけては、内柴氏の知名度もあり大会参加者も多いものと思われる。この間に、柔道を志す少年少女達が大きな目標とする大会となることを期待している。
【業務の流れ】	実行委員会補助金交付事務及び事務局業務、柔道畳・運営備品購入に係る入札・契約事務
【主な予算費目】	備品購入費、補助金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	・柔道協会関係者との事前打ち合わせにおいては、本大会の継続開催を求める意見があった。 ・H21.3月定例会文教常任委員会において、「単に柔道大会を開催するだけでなく、合志市をうまくPRできる、合志市を売り込める大会を目指して欲しい」との要望があった。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動) (DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
実行委員会補助金交付事務及び事務局業務のほか、本大会開催のため柔道畳1面分(約78枚)及び得点板などの運営備品を購入した。	実行委員会補助金交付事務及び事務局業務のほか、本大会開催のため柔道畳1面分(約78枚)を購入する。
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
⇒ ア 大会参加者 人	⇒ ア 大会参加者 人
⇒ イ 参加チーム数 団体	⇒ イ 大会参加者 人
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
大会参加者	⇒ ア 合志市内の少年少女柔道クラブ員数 人
⇒ イ	⇒ イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	
本大会を通しての合志市のPR、合志市少年少女柔道選手の競技力向上、さらには柔道を通しての青少年健全育成を図る	
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠	
・大会趣旨に「合志市の少年少女柔道選手が、柔道を通してたくましい精神力と豊かな人間性を培い、また、まちづくりの一翼を担う青少年の健全育成を図る」とあるため、大会を開催することにより柔道を志す少年少女が増えるものとし成果指標として設定した。 ・現在員より微増するものと見込んだ。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度実績(決算)	20年度実績(決算)	21年度目標(当初予算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	23年度予定	24年度見込
④ 活動指標	ア 人				300	720	750	750	70
	イ 団体				50	146	150	150	150
⑤ 対象指標	ア 人				300	720	750	750	750
	イ								
⑥ 成果指標	ア 人				50	98	100	102	105
	イ								
事業費投入量	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円			200	0	0	0	0
	繰入金	千円							
	一般財源	千円			5,948	6,047	3,453	3,453	3,453
	(A) 事業費計	千円	0	0	6,148	6,047	3,453	3,453	3,453
(A)のうち指定経費	千円								
(A)のうち時間外、特勤	千円								
人件費	正規職員従事人数	人			6	5	5	5	5
	延べ業務時間	時間			109	368	368	368	368
	(B)人件費計	千円	0	0	434	1,465	1,465	1,465	1,465
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	6,582	7,512	4,918	4,918	4,918

総トータルコスト	全体計画
～	年度
(期間限定複数年度のみ記載)	0
	0
	0

合志市

事務事業名	内柴旗少年少女柔道大会開催事業	所属部	教育委員会事務局	所属課	生涯学習課
-------	-----------------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

・大会運営において改善を要する事項が数点、実行委員から指摘があったので今年度大会運営においてクリアする。
 ・サブアリーナへの練習会場設置は好評であった。敗退したチーム同士で練習試合を行うなど有効活用されていた。
 ・現在の大会規模を維持するには国立阿蘇青少年交流の家の協力が不可欠である。しかし今般の国の「事業仕分け」で独立行政法人 国立青少年教育振興機構も対象となっており、不透明な部分がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) ・平成24年度より中学校体育授業において武道科目が必須となるなど、市内児童生徒の柔道競技に対する関心は現在よりも高まるため、成果向上の余地を十分あるものと思われる。	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上	○																			
	維持																				
	低下																				

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

中学校体育授業において柔道に取り組む生徒が増えることが、柔道部員数増につながるのか疑問がある。